

イーデザイン損保寄付プログラムの採択と贈呈式の開催

～デジタルを活用した交通安全教室を小学校・地域コミュニティと連携し実施～

豊岡スマートコミュニティ推進機構（TSC。※1）は、交通事故のない社会を実現するため、市内の小学校や地域コミュニティ組織と連携しデジタル技術を活用した交通安全教室を実施している。

今回、TSCがイーデザイン損害保険株式会社（取締役社長 桑原 茂雄）の「共創する自動車保険 &e（アンディー）」の寄付活動「+まち（ぷらまち）※2」に応募し、採択されたことを受け、八代小学校で開催する交通安全教室の実施に合わせて寄付金の贈呈式を行う。

※1 豊岡市と但馬信用金庫が共同運営する団体。代表理事は豊岡市長。

※2 「事故のない世界そのものを、お客さまと共創する。」をミッションに掲げ、地方自治体から募集した「安全な交通環境・社会の実現」につながる企画に寄付をする取組み。2024年度の応募数：6 採択数：2（豊岡市、滋賀県日野町）。

<https://www.e-design.net/ande/safeworld/puramachi/>

1 デジタルを活用した交通安全教室の概要

住民のヒヤリハット経験をデジタルマップ上に入力し、対策を話し合うワークショップを市内の小学校や地域コミュニティと連携し実施している。（2023年度実績：6小学校4地区 参加者約340人）

参加者数×2～3個の情報が入ったヒヤリハットマップを作成し、急ブレーキ発生箇所や平均走行速度など自動車の走行データや、過去の交通事故発生箇所のオープンデータを重ね合わせ地域の危険箇所を把握する。



小学生がヒヤリハット経験を入力する
（2022年度実施。八条小学校）



入力されたデータを見ながら小学生と
高齢者が話し合うワークショップ
（2023年度実施。中筋小学校）

2 交通安全教室及び贈呈式の概要

(1) 日 時 9月21日(土) 午前10時35分～午後0時10分

(2) 会 場 八代小学校 学習室(豊岡市日高町中320-1)

(3) 内 容

ア デジタルを活用した交通安全教室 午前10時35分～正午

参加者: 八代小学校全校生徒、八代校区在住の高齢者

イ 贈呈式 正午～午後0時10分

(ア) 出席者 イーデザイン損害保険株式会社(調整中)

豊岡市長 関貫 久仁郎

(イ) 贈呈金額 100万円(目録)

(4) 取材申込

事前申込みが必要(9月20日(金)正午までに以下のフォームにより申込み)

<https://forms.office.com/r/hwbpdVCp0N>



[問合せ] 市長公室 DX・行財政改革推進課 TEL0796-21-9146(直通)